

第126期 株 主 通 信

2022年4月1日～2023年3月31日



新東工業株式会社

証券コード：6339

株主の皆さまへ



ものづくりの心と技術を 未来につなぐ

代表取締役 社長執行役員

永井 淳

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社グループ第126期(2022年4月1日～2023年3月31日)のご報告を申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症)対策と経済活動の両立が進展する中、ロシアのウクライナ侵攻の長期化に伴う資源・エネルギー価格の高騰、欧米におけるインフレ加速に伴う政策金利の上昇、中国での感染再拡大等により、景況の回復ペースが鈍化しました。米国では、インフレ抑制のための金利上昇やエネルギー価格の高騰を背景に減速しつつも、個人消費の回復等により堅調を維持しました。欧州では、行動制限の撤廃により景気は回復傾向にあったものの、エネルギー価格を始めとした物価高騰により低調に推移しました。中国では、ゼロコロナ政策からウィズコロナへ経済活動の正常化を図るも、不動産市況の低迷等により景気は減速し

ました。わが国においては、行動制限の緩和により経済活動が正常化したものの、円安やエネルギー価格の高騰、半導体等の供給不安や調達環境の悪化により、景況は依然先行き不透明な状況にあります。

当社グループの事業環境につきましては、主要なお客さまである自動車産業等で感染症対応や部品供給混乱により生産調整を余儀なくされましたが、半導体産業の好調により電子業界向けを中心に部分品・消耗材が堅調でした。

こうした情勢下、当連結会計年度の受注高は対前年同期比6,860百万円増加の114,164百万円(前連結会計年度比6.4%増)、売上高は同7,134百万円増加の106,381百万円(同7.2%増)、受注残高は同7,783百万円増加の52,172百万円(同17.5%増)となりました。収益につきましては、営業利益は同364百万円減少の2,242百万円(同14.0%減)、経常利益は同527百万円減少の3,951百万円(同11.8%減)、親会社株主に帰属する当期純

利益は同3,352百万円増加の6,187百万円(同118.2%増)となりました。

当社は、社会課題解決への取り組みによる企業価値向上を図るために、研究開発、設備投資、M&A等の持続的成長に必要な戦略的投資を優先的に展開するとともに、株主の皆さまへの安定的な利益還元を継続していくことを財務戦略の基本方針とし、事業活動で創出したキャッシュフローを、表面処理事業等の成長投資と株主還元等に活用していくこととしております。

この方針のもと、当期の中間配当金は、安定配当方針に基づき、14円とさせていただきます。また、期末配当金は1株当たり22円として、年間配当金は前期より10円増加の1株当たり36円、配当性向は30%とさせていただきます。

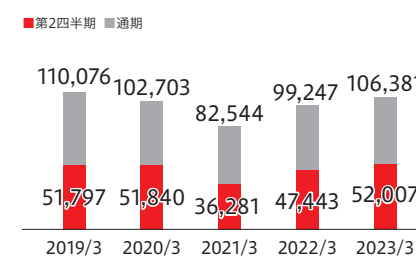
これからも皆さまのご期待に沿うべく全力を傾けてまいりますので、このうえとも倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

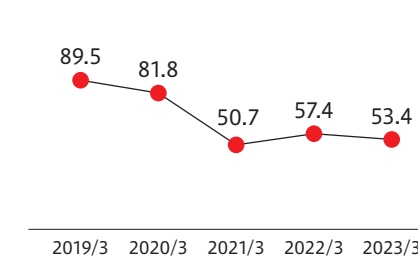
	当期	前期	前期比
売上高	106,381百万円	99,247百万円	7.2%増
営業利益	2,242百万円	2,606百万円	14.0%減
経常利益	3,951百万円	4,478百万円	11.8%減
親会社株主に帰属する当期純利益	6,187百万円	2,835百万円	118.2%増
1株当たり配当金	36円	26円	10円増

財務指標グラフ

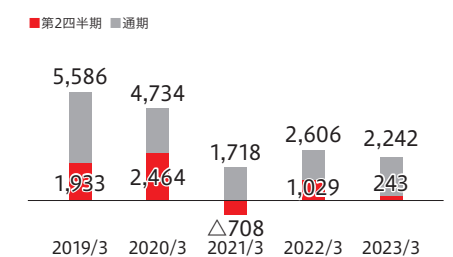
売上高 (単位: 百万円)



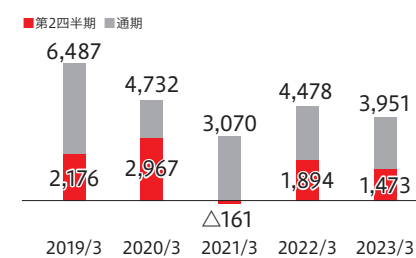
EBITDA (単位: 億円)



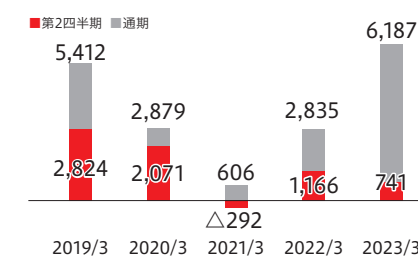
営業利益 (単位: 百万円)



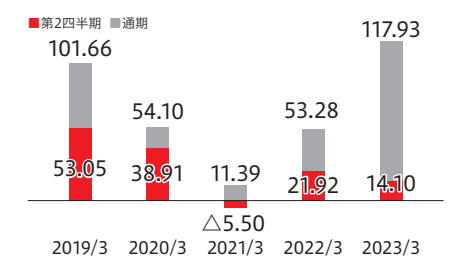
経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)

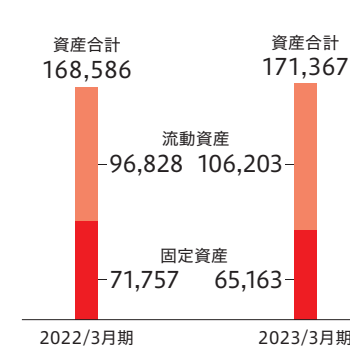


1株当たり当期純利益 (単位: 円)

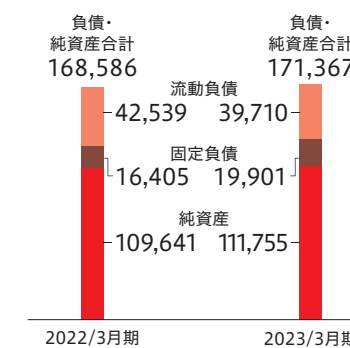


連結貸借対照表 (単位: 百万円)

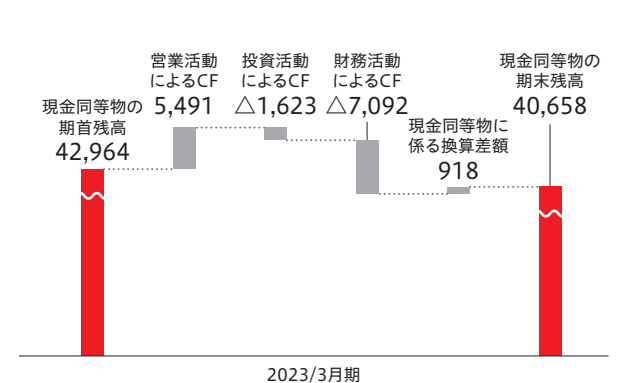
資産の部



負債・純資産の部

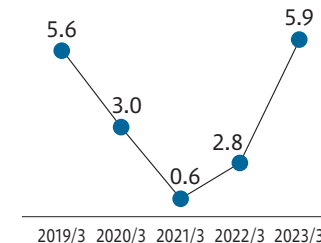


連結キャッシュ・フロー (CF) 計算書 (単位: 百万円)

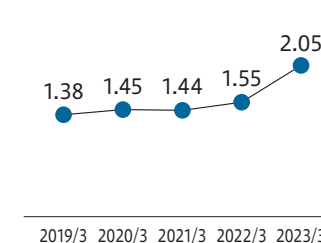


株主指標グラフ

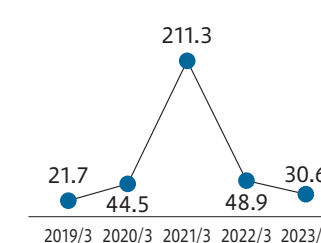
ROE (単位: %)



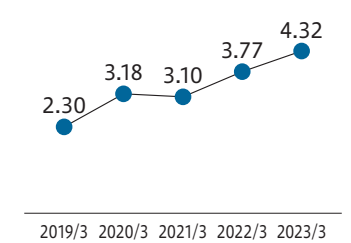
DOE (単位: %)



配当性向 (単位: %)



配当利回り (単位: %)



CONTENTS

株主の皆さまへ	1	さらなる成長を目指して	5-6
財務ハイライト	2	地域別・事業別売上高	7-8
中期経営計画“Plus” 2/3進捗	3	株主様アンケート結果/株主優待制度のご案内	9-10
年間トピックス	4	Information	裏表紙

中期経営計画“Plus” 2/3 進捗

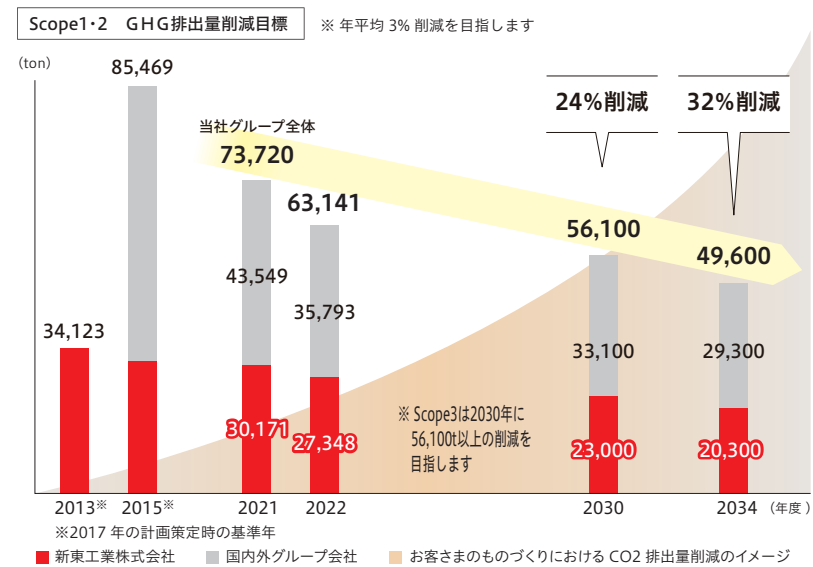


GHG 削減目標の見直し

“子供たちの輝く未来のために”持続可能な社会の実現のため、創立100周年となる2034年を見据えたCO₂排出量削減計画を2017年に策定し、全世界の社員が心をひとつに、ものづくりや商品開発、販売など、各持ち場で積極的に活動しています。

環境経営の計画策定当初は、温室効果ガス排出量を当社単独で2013年度比40%削減、当社グループでは2015年度比25%削減を目標に活動してきました。そのような中、国際社会の気候変動対策への機運の高まりを受け、温室効果ガス排出量の算定・報告する国際的な基準（GHGプロトコル）に基づき、2021年度を基準年とし、2030年度、さらには2034年度（創立100周年）までに、Scope1および2におけるGHG排出量を年平均3%削減する新たな目標値を設定しました。今後、Scope1および2に加えて、Scope3の排出量は、2030年に56,100t以上の削減を目指します。

■ 新東工業グループ GHG 排出量削減計画 — 創立100周年 2034年度 —



■ 新城新工場に設置したソーラーパネル



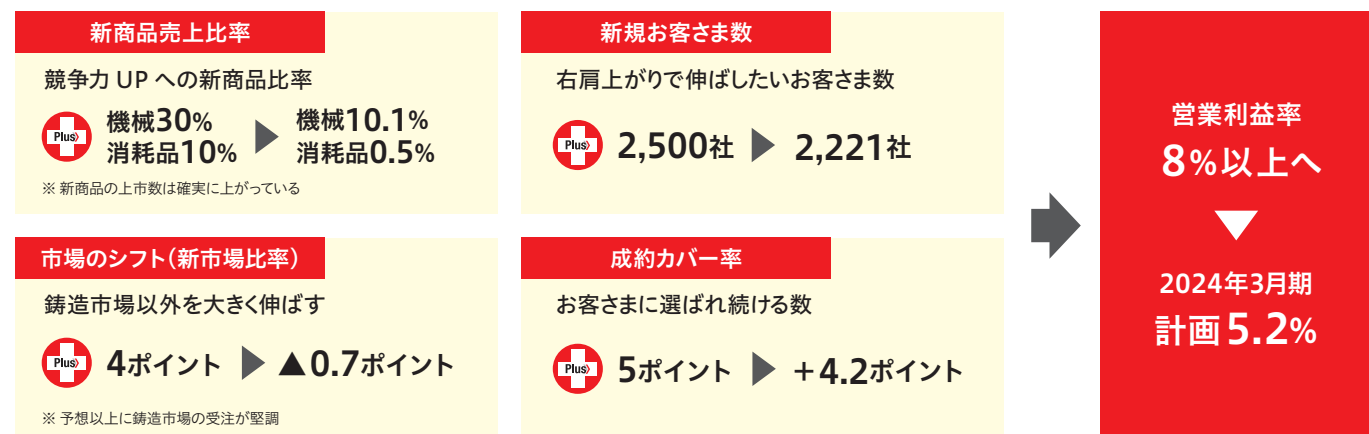
■ 新東工業グループオリジナルの目標設定



管理指標：目標と実績（2/3）

連結営業利益率8%以上の達成を目指して、4つの管理指標（新商品売上比率、新規お客さま数、市場のシフト（新市場比率）、成約カバー率）を掲げて取り組んでおります。2/3を経過して、事業継続に欠かせない「新規お客さま数」と「成約カバー率」は順調に増えておりますが、外部環境の変化を捉えて市場のシフトを見込んでおりましたが、製造市場が見込み以上に堅調で「市場のシフト」が伸び悩み、お客さまに新たな付加価値を提供する新商品の上市を確実に実施して、目標達成に向けて取り組んでおります。

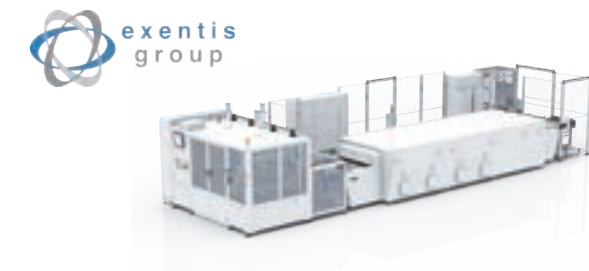
来期の営業利益率は下方修正し、5.2%を計画していますが、少しでも8%に近づけるべく、業績向上に取り組めます。



年間トピックス

エグゼンティスグループ社と3D協業

従来のスクリーン印刷を応用した、3Dスクリーンプリンティング技術により、高速化が求められる電子・通信分野等の微細で複雑な製品形状実現へ、3Dプリンタの国内独占販売契約を締結しました。



日経 BP Marketing Awards 2023 グランプリ受賞

当社製品「6軸力覚センサ（ZYXer ジグサー）」を搭載したロボットが手の平にのせた豆腐を包丁で切るといった、微妙な力加減を実現する力覚センサの特長をわかりやすいビジュアルで表現し、日経ものづくりに2022年10月から3月まで6回掲載されました。



ロボット専門技術者研修の実施

豊橋技科大と2020年から「先端融合ロボテックス共同研究講座」を開設し、ロボット専門技術者研修を実施しています。研修内容を活かして半年間実務への応用トライした最終報告会と修了式と合わせ、引き続き第3期生の受講報告会を執り行いました。



“超”モノづくり大賞「健康福祉・バイオ・医療機器部品賞」受賞

集塵機用難燃性カートリッジフィルタ「FRシリーズ」が、日本のモノづくりの競争力向上を支援する、産業・社会の発展に貢献する「緑の下力持ち」的存在の部品・部材に授与される賞を受賞しました。



スポーツライミング 倉選手採用

2022年2月の第17回ボルダリングジャパンカップで優勝するなど活躍が期待されるスポーツライミング（ボルダリング・リード）の倉菜々子選手を12月1日付けで採用、安心して競技活動に打ち込める環境を提供します。



Sinto Topics

ソライズ社と金属積層造形で共同事業

ソライズ社が得意とする金属積層造形（金属AM）と新東工業の表面処理技術を融合し、金属AMの課題解決と価値向上につながる新サービスを提供します。



OneGlobalSinto プロギング実施

プロギングとは新しいフィットネスで、走って（歩いて）健康に、ゴミを拾って街も綺麗にでき、環境問題解決に貢献できるSDGsスポーツで、創立88周年を記念して、国内外の当社グループ全社員を対象に各拠点で開催しました。



個人株主さま向け工場見学会開催

個人株主さまに当社事業へのご理解を一層深めていただくため、375名の応募者のうち、21名の株主さまに造型機の組立工場や技能安全研修センターなどを見学いただいた後、社長からの会社説明はオンラインも組み合わせたハイブリッド形式で開催し、多くの株主さまにご参加いただき交流を図りました。



女子プロゴルフの廣田プロ 環境大使に就任

女子プロゴルファーの廣田真優選手と所属契約を結び、ESG活動のひとつとして社会貢献につながるサポートを行うとともに「環境大使」としてSDGs貢献への広告塔を担っていただきます。



取引先ガイドラインをチャネル展開

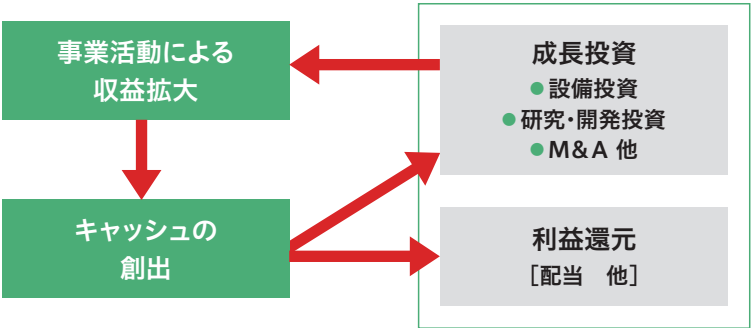
当社グループのサステナビリティ並びに環境対応について、サプライチェーンの皆さまとともにSDGsの達成に向けた取り組みへのご理解とご協力を進めるため、2022年4月に制定した「取引先ガイドライン」の展開を実施しております。



さらなる成長を目指して

企業価値向上へ、財務資本の活用

社会課題解決への取り組みによる企業価値向上を図るために、研究開発、設備投資、M&Aなどの持続的成長に必要な戦略的投資を優先的に展開するとともに、株主の皆さまへの安定的な利益還元を継続していくことを財務戦略の基本方針とし、事業活動で創出したキャッシュフローは、当面、表面処理事業等の成長投資と株主還元等に優先的に活用していくこととしております。

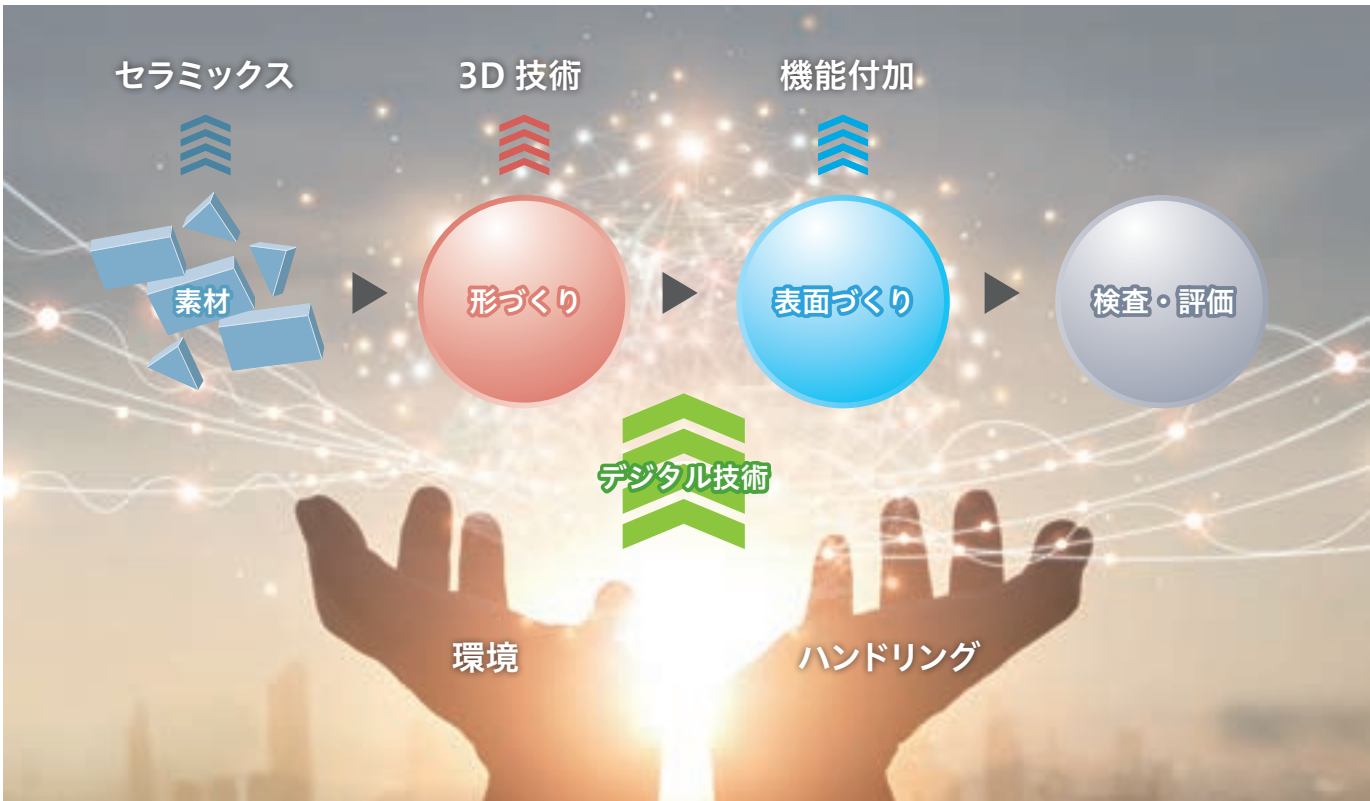


社会課題解決のための取り組み

EV化の加速、情報化技術の急成長、少子高齢化による労働人口の減少など、当社グループを取りまく環境は、これまでに想定したレベルとは比べ物にならないほど急速に変化しています。この急激な時代の流れにしっかりと対応していくため、解決すべき社会的課題に対し、事業活動を通じた価値を提供すること、および事業領域を拡大する事業戦略の方向性とし、新たな付加価値を創造し、企業価値の向上を図ります。

事業戦略の方向性

素材に形をいのちを ～事業領域拡大の方向性～



社会課題に挑みお客さまとともに歩みつつける

事業活動を通じた提供価値

	社会的課題	提供価値	当社の技術	拡大の方向性
環境	地球温暖化、気候変動	カーボンニュートラル	電動シリンダ 表面評価技術	デジタル技術 検査・評価
	資源の枯渇	リサイクルによる省資源	投射材 鋳物製品 ダスト固化	環境
技術・産業	IoT化、AI化、DXの進展	ものづくり工程の効率化	表面処理工程無人化システム	デジタル技術 機能付加
	EV、自動運転	良質な電池の生産 自動車の軽量化	3Dスクリーンプリンティング ショットピーニング 異材料接合	セラミックス 3D技術 機能付加
社会	少子高齢化の進展	熟練作業の自動化	6軸力覚センサ	ハンドリング
	健康、安心・安全・快適の追求	周辺住民・作業者の安心 食の安全	集塵機の粉塵火災システム テクノアイ	環境技術 検査・評価

デジタル活用で既存事業をさらに進化

大きな社会問題である環境課題や、少子高齢化・人手不足などの社会的課題に対し、環境・ハンドリングをベースに、様々なデジタル技術を活用して、既存事業の基となる素材に対してセラミックスの活用を推進し、形づくりに3D技術を積極的に活用すること、また、表面づくりには新たな機能を付加していくこと、そしてこれらを検査・評価する技術を通じて事業を進化させていきます。

新たな事業で新市場・新分野へのプラスを加速

環境や社会の変化に応じて、EV、ロボット・自動化、搬送、セラミックス、再生エネルギー、医療など、多くの分野において新規事業の芽を創出してきました。これらの新たな分野・市場に対しても、環境・ハンドリングをベースにデジタル技術を活用して社会課題の解決に貢献する事業として育てていくことで、企業価値向上を図ります。

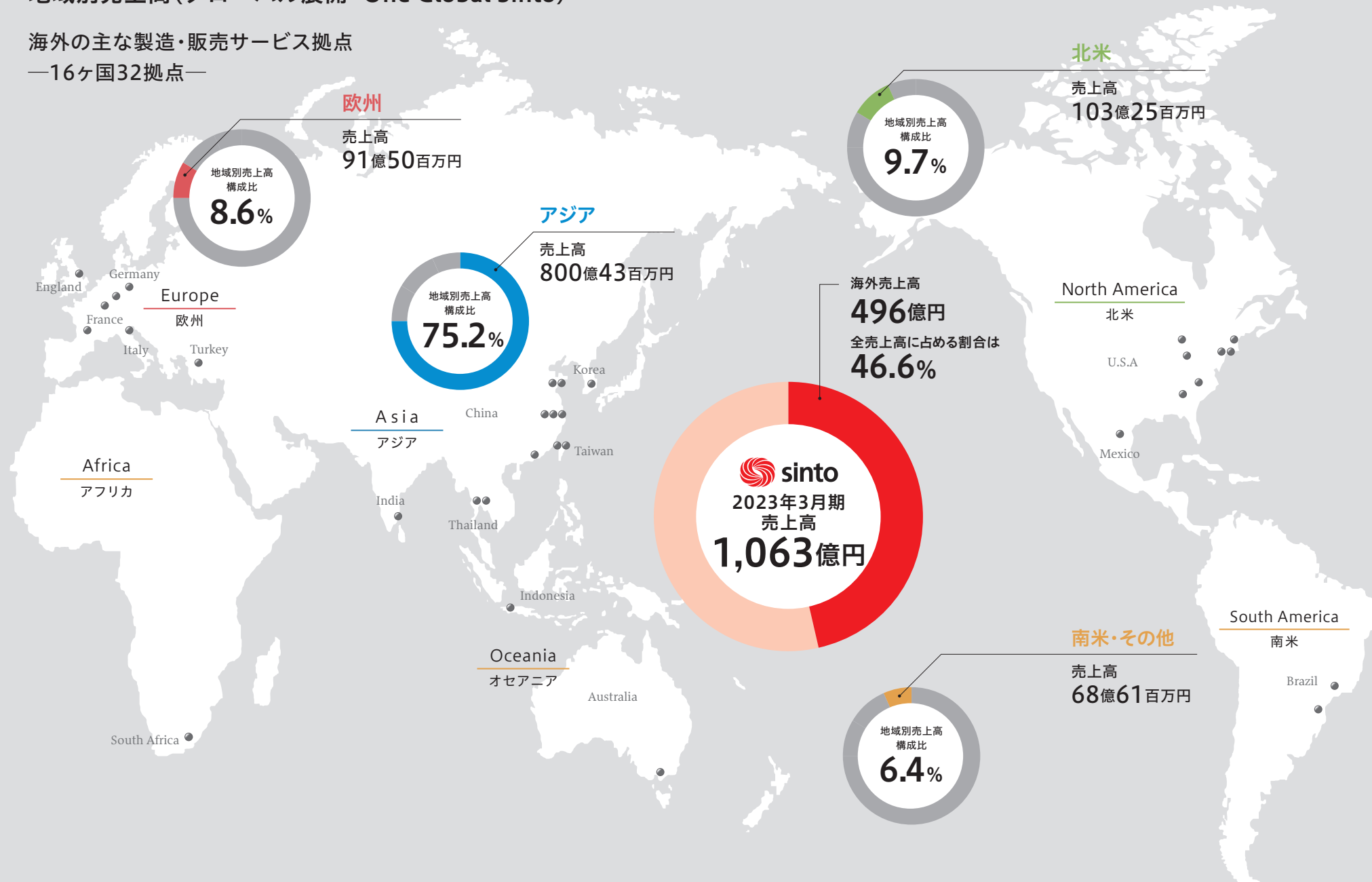
これらを推進することで、社会に提供する価値の更なる拡大を図り、社会課題を解決し、次の3つの目指す姿を実現していきます。

- 環境にやさしい循環型社会
- ものづくりを通した安心・安全・豊かな社会
- 感動・成長・幸せを実感できる社会

地域別・事業別売上高

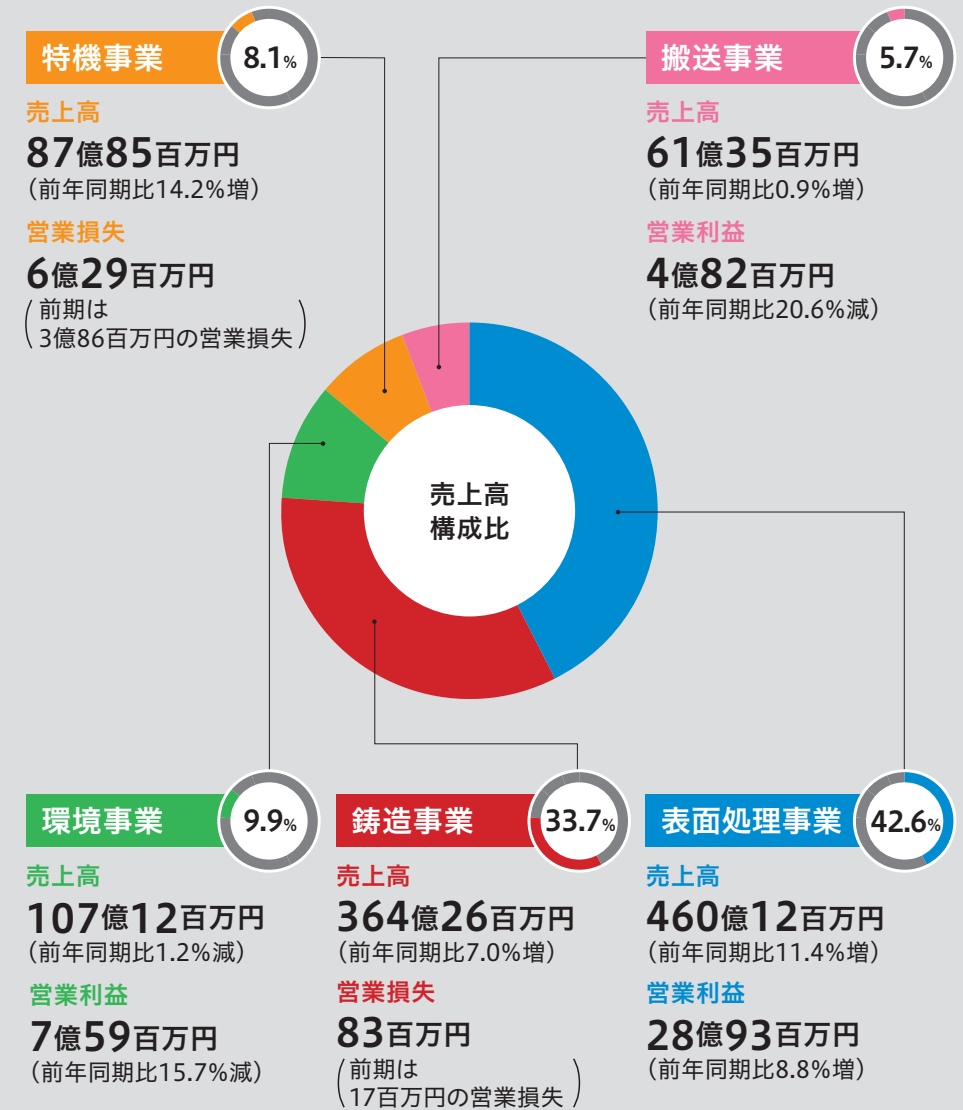
地域別売上高(グローバル展開 One Global Sinto)

海外の主な製造・販売サービス拠点
—16ヶ国32拠点—



事業別売上高

当社グループは、国内22社、海外32社で構成され、表面処理、鋳造、環境、搬送、特機の設備装置の製造・販売およびアフターサービスを主な内容として、グローバルに事業活動を展開しています。



表面処理事業 sinto SURFACE TECMART

様々な業界の課題に対応できる「魅力ある表面」のさらなる付加価値向上と商品の拡充を、新規顧客の開拓に向けた重要な事業戦略と位置付けています。

特に「強く」「微細加工」「機能付加」をキーワードとした研究開発に注力しており、「強く」では、軽量かつ耐久性が求められるEV関連部品や、高出力化を目指す発電・航空機部品向けのニーズが高く、車載センサ、ウェアラブル端末の増加により需要が爆発的に増大している半導体部品への「微細加工」や様々な特性を持つ樹脂などの材料を異種材料へ接合する新たな「機能付加」など、メガトレンドにおける課題に対して表面処理事業の拡大を図ります。



レーザーピーニング

鋳造事業 sinto FOUNDRY INTEGRATION

鋳造事業は新興国を中心に成長しています。特にインドでは急速な経済成長に伴い、鉄道やインフラの整備が進む中で、鋳造部品の需要が増加しています。また全世界的に農業や資源、インフラ関連市場が成長し、鋳造製品の需要も高まっており、さらにグローバルでアフターサービスを現地化することで、お客さまに迅速かつ高品質なサポートを提供することにより、当社のグローバルな競争力が向上すると考えています。

また風力発電など、他の産業分野でも継続的な需要が見込まれ、新たな分野での需要開拓に注力し、グローバルな競争力を維持することを目指します。

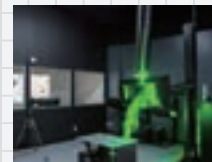


造型機による砂型

環境事業 sinto WELLNESS CREATION

従来の装置販売をコアにした集塵、ガス処理といった機械単体販売から、生産現場における火災リスク対策、マスキング環境、さらにはCO₂削減などのソリューション提供へと変化を遂げようとしています。

その変化に対応し、システム商品の拡充や監視モニタリングシステムの開発を重点的に取り組んでおり、工場環境をまです“見える化”し、問題の発生を未然に防止することにより、お客さまの安全と健康を実現していきます。



環境テクノロジーセンターにおける気流の見える化

搬送事業

物流業界においては、ドライバー不足、荷役作業不足、また間近に迫った2024年問題によりトラック荷役市場でも自動化、省力化の動きが活発で、トラックヤード合理化装置に対する市場のポテンシャルや需要は高く、ホワイト物流に向けた主力製品として物流業界からの関心が高い、トラックヤード合理化装置の販路をさらに拡大すべく、新商品開発(全自動デバンダ等)などを進めています。

また、昨年発売したセーフティローラコンベヤは安全性、省エネ、ローコストな特徴が高く評価され、ご利用いただく企業様が増加中です。



トラックヤードの合理化

特機事業

クルマづくりの技術にさらなる進化をもたらす「マルチマテリアル化」に貢献する提案を図っていきます。3Dプリンターの提案により、金属系、セラミックス系、樹脂系など約100種類以上の使用材料に対応した精密部品の量産を実現します。そして金属と樹脂材料を接合する技術の提案は、部品の軽量化、気密性・熱伝導率の向上、さらに生産工程のシンプル化やコストダウンにも貢献します。

進化し続けるクルマづくりの未来のために、ものづくりの技術を磨き続けていきます。

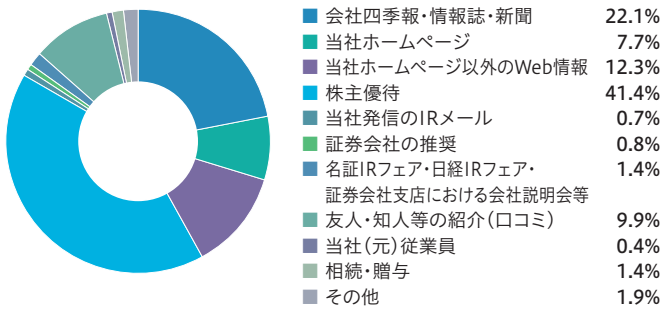
3Dスクリーン
プリンティング技術



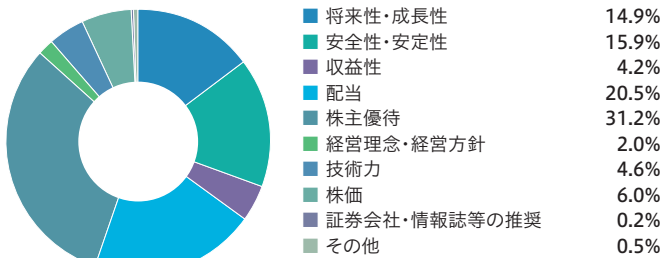
株主様アンケート結果

昨年12月、株主の皆さまとの相互コミュニケーションを図るべく、アンケートを実施しました。4,762名の方々からご回答いただき厚く御礼申し上げます。主な質問項目に対する回答結果をご報告するとともに、貴重なご意見を今後のIR活動に活かしてまいります。

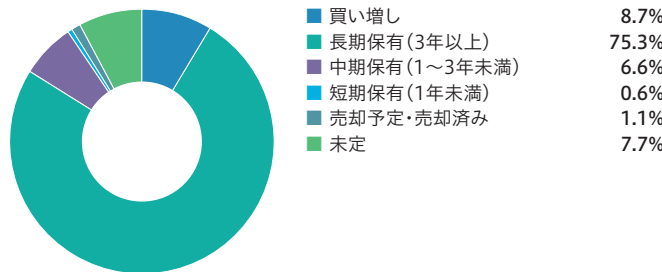
Q1 当社株式を購入されたきっかけをお聞かせください。(複数回答可)



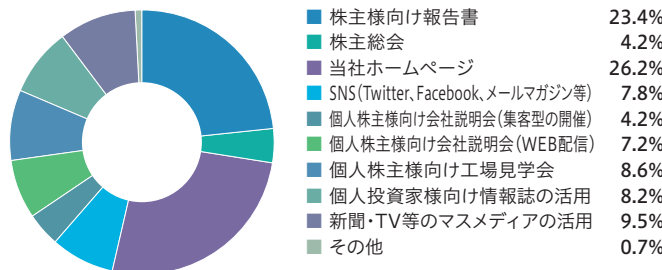
Q2 当社株式購入の際、重視されたことをお聞かせください。(複数回答可)



Q3 当社株式の保有方針についてお聞かせください。



Q5 当社のIR活動について、充実を希望することをお聞かせください。(複数回答可)



株主優待制度のご案内

株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、多くの皆さまに当社を知っていただき、事業への理解を深めていただくこと、当社株式に投資していただく魅力を高め、中長期にわたり株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

対象となる株主

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上かつ1年以上保有されている株主様が対象です。

株主優待の内容

右記の通り、保有株式数、保有期間の区分に応じ、クオカードを贈呈いたします。

贈呈時期

毎年12月の発送を予定しております。

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上
100株～999株	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

※保有期間は毎年9月末日時点の株主名簿に同一株主番号で連続して記載または記録された回数をもとに算出いたします。



株主様アンケートで

いただいたコメントに回答します。



Q

株価の上昇を期待します。

A

政策保有株式の売却による特別利益計上の発表以降、株価上昇が続いております。

今後も、情報開示を積極的に行うほか、本業での事業価値向上によるさらなる株価への反映を図ります。

Q

安定配当を続けてほしい。

A

配当性向30%を目安に株主の皆さまへ還元を図っていくことを考えております。

継続した増配に向け、さらなる事業価値向上へ、中期経営計画“Plus”を推進してまいります。

Q

株主優待を拡充してほしい。

A

株主優待は、中長期の株式保有をしているただける株主様の増加を目的に、クオカードを年に1回お配りしており、継続していく考えです。

株主の皆さまからのご要望を真摯に受け止め、株主様への還元をトータルで考えていきます。

Q

総会招集通知等のWeb化はしないのですか？

A

株主の皆さまに適切な情報発信を行うことを第一に考え、HPの充実を図り、情報の電子化を進めていますが、紙媒体でのご要望も多数寄せられており、当面の間は従前同様に紙媒体でのご案内をお送りする予定です。

Q

株主通信の紙質を環境・コスト面からもっと薄い紙質にしては？

A

昨年の株主通信より、読み易さを考慮してA4サイズの冊子にしております。三つ折りでのご送付となり、薄い紙質でのご提供を考えましたが、薄くなると特別な紙質となり、かえってコストアップとなることから、本紙質でご提供しています。

株主様

工場見学会でのご意見・ご感想



- 安全に最も力を入れていることを強く感じました。
- 身近の隠れた処でたくさん関係していることを知り、会社への理解が深まりました。

会社概要

商 号 新東工業株式会社
(英文名: SINTOKOGIO, LTD.)

本店所在地 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
大名古屋ビル24階

設立年月日 1934年(昭和9年)10月2日

資 本 金 57億5,222万4,825円

代 表 者 代表取締役 社長執行役員 永井 淳

従 業 員 数 3,986名(連結)、1,735名(単体)

株式の状況

発行可能株式総数 230,476,000株

発行済株式総数 54,580,928株

株 主 総 数 12,886名

単 元 株 式 数 100株

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。

定時株主総会 毎年6月に開催

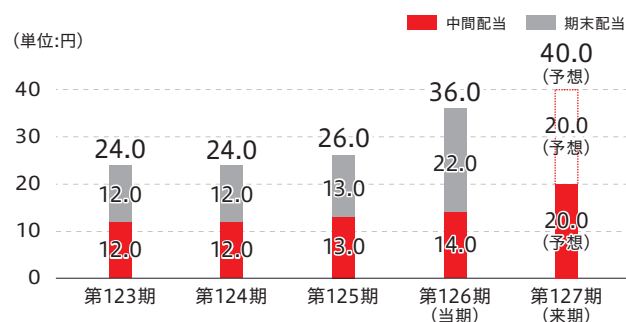
公告の方法 電子公告
(<https://www.sinto.co.jp/investor/>)
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

証券コード 6339

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
名古屋証券取引所プレミア市場

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

配当金の推移



大株主(上位5名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,010	9.17
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,462	4.51
株式会社三菱UFJ銀行	2,289	4.19
明治安田生命保険相互会社	2,276	4.17
株式会社りそな銀行	1,668	3.05

(注)持株比率は自己株式(2,061千株)を控除して計算しております。

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部

住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座が無い場合、特別口座を開かれた株主様は、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。

未払配当金の支払いに関するお申し出先

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行にお申出ください。